

17. 副腎腫瘍

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし ○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
						体外照射			治療内容	治療実績	医師の 専門 分野	
1 腎泌尿器外科	9	4	状況 ○	○	○	状況 あり	○	腹腔鏡による低侵襲手術が可能です。また、術前の診断は当院の内分泌内科と共に協力しています。	泌尿生殖・発達医学講座 腎泌尿器外科 専門外来紹介 ア http://www.osaka-med.ac.jp/dens/uro/html/special.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2			状況			実績			ア http://			
3			状況			実績			ア http://			
4			状況			実績			ア http://			
5			状況			実績			ア http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:褐色細胞腫、副腎皮質がん 褐色細胞腫・クッシング症候群・アルドステロン症・副腎癌など
------------------------------------	---